

# 研究成果発表会を開催



## 日本建設技術(株)グループ

日本建設技術(株) (唐津市 果発表会) が4日、唐津市北波多、原裕社長) グループの唐津シーサイドホテルでの「2009年度研究成 あり(写真)、社員約1

50人を前に原社長をはじめ企画開発戦略本部の3人が、08年度の商品開発状況や施工実績などを報告した。発表会は毎年開いており、今回で6回目となる。

冒頭、原社長は「昨年度は21世紀に繁栄する会社を目指す、新しい技術や新工法の開発に取り組

成果発表では、地盤環境研究室の牛原裕司主任が「吸水性ミラクルソルの有効性(緑化・舗装)」について試験結果などを報告。透保水性舗装工法により、路面温度の上昇を13度程度抑制するメカニズムなどを説明した。

続いて、材料研究室の落合一明主任が「水産養殖用過材「クリスタルバイオ」の経過報告」の演題で発表。錦鯉養殖用の水質過材と

「日本には建設業が必要です」

# 佐賀建設新聞

発行所

株式会社 建設新聞社

〒849-0301

小城市牛津町乙柳1145-7

TEL 0952-66-5750 (代)

FAX 0952-66-5751

購読料 月額5,775円(税込)

社団法人日本新聞協会会員

ホームページ

<http://www.kensetsunews.co.jp>

e-mailアドレス

[kessaga@time.ocn.ne.jp](mailto:kessaga@time.ocn.ne.jp)

●新聞発行日●

毎週  
火・木・土曜  
一週3回

佐賀建設新聞社は建設業を応援します!

「日本には建設業が必要です」

ってきた。本年度は選ばれた会社を大目標に何事にも挑戦していきたい」とあいさつ。

最後に原社長が、08年の活動内容やFWG・グリーンペイブメント工法を説明。その中で「環境と建設技術の融合による研究開発を実施し、選ばれる工法を目指して、競争力のある新技術や新工法の提案を今後

も行う」と話した。このほか功労者表彰、新入社員紹介なども行われた。